

学芸員養成支援 (博物館実習)



当館では、博物館や美術館等で働く専門職員である学芸員の資格取得の支援として、資格に必要ないくつかの講義と実習を提供しています。

なかでも博物館実習は、当館で実施する博物館実習Ⅰと、学生の出身地の一般館園での5日以上館務実習を行う博物館実習Ⅱから構成されており、本学の学芸員の養成課程で学んだ知識や技術を生かす総仕上げの実習となっています。

博物館実習Ⅰでは、博物館の管理・運営など基本となる内容をふまえ、動植物の収集・分類・標本の作製といった基本的なスキルから、来館者への館内ガイドといった接客業務まで幅広い内容を体験しながら学びます。

今年度は、8名の実習生が熱心にこれらの実習に取り組みました。

JSPSひらめき☆ときめきサイエンス ~KAKENHI~ 土の粒子から農業や環境の歴史を科学する



開催日 2019年7月30日(火) 参加者 中学生名

土に含まれる植物に起源する粒子(プラント・オパール)の抽出から観察までの一連の実験を通して、歴史を科学的に研究するという方法を学んでもらうプログラムです。また、この方法を用いて、国内外で行われている最新の研究情報もあわせて紹介しています。

詳しくは、ひらめき☆ときめきサイエンスのホームページ(<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>)をご覧ください。

令和元年度 大学開放事業 (みやだい Waku Waku 体験 Day)



開催日 2019年11月16日(土) ~ 11月17日(日)

大学開放事業は、例年、日頃の教育・研究活動の一端を広く知っていただくための広報活動の一環として、学生主催行事の「清花祭(きよかさい)」と同時期に実施されています。

当館では、11月16日に、参加者に日本と世界で食されてきた、さまざまなパン(雑穀・米粉のパン、コーンブレッド等)を試食してもらい、展示や視聴覚資料をおして「米」や「雑穀」の栄養や食べ方・歴史について学んでもらう参加体験型展示と工作教室を行いました。

令和元年度宮崎大学きッズサマースクール 農業博物館で遊ぼう



開催日 2019年8月21日(水) 参加者 小学生20名

博物館の見学のほか、工作教室でプラ板工作进行了。

大学へのアクセス・利用案内



- BUS
宮崎駅より 40分
- JR
日南線木花駅下車 徒歩 30分
- TAXI
宮崎駅より 25分、
宮崎空港より 15分



宮崎大学農学部
附属農業博物館

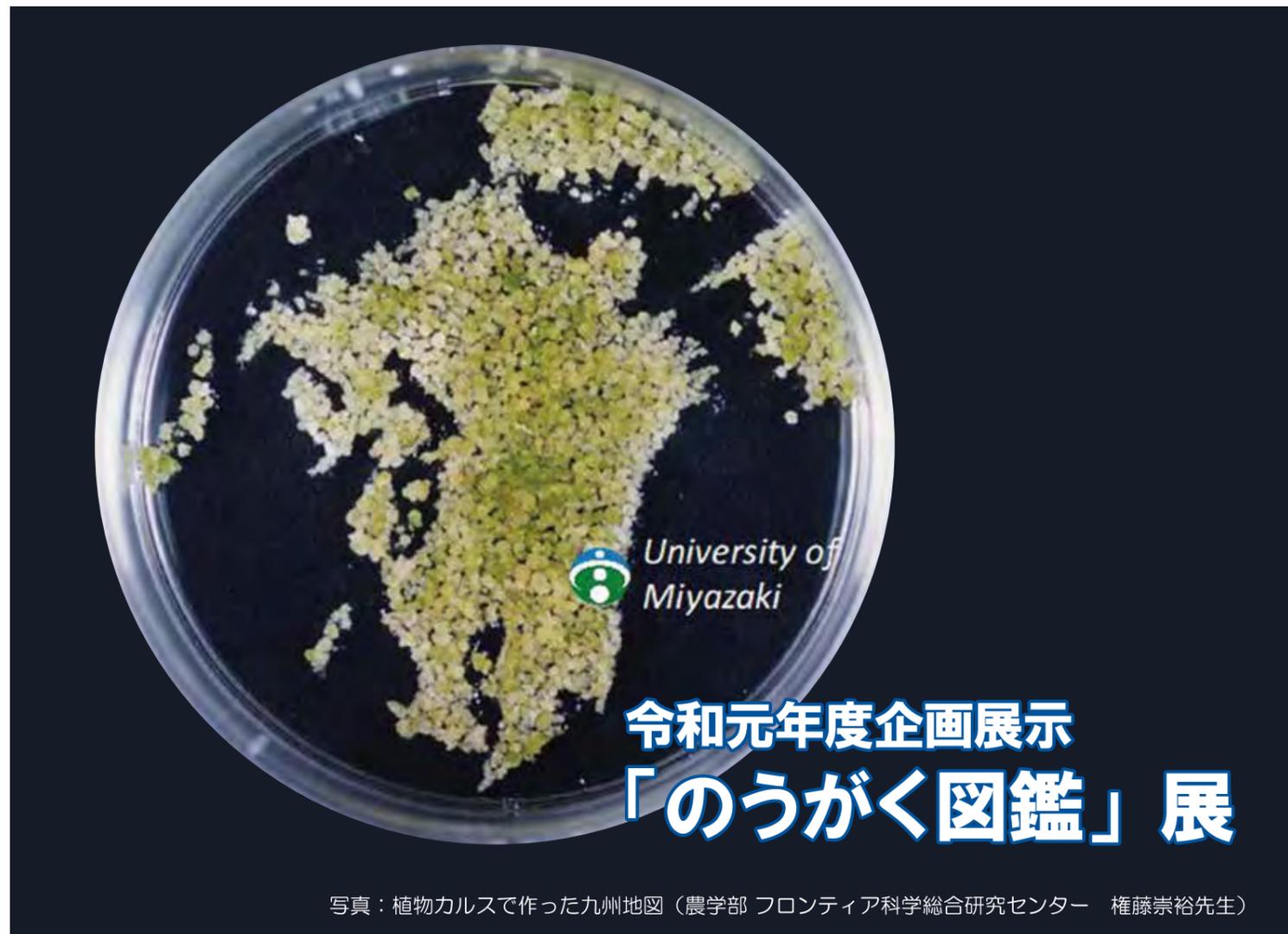
開館 月~金 [9:00 ~ 16:00]
※土日祝・年末年始は除く

入館料 無 料

Agricultural Museum NEWS

2019
NO.41

宮崎大学農学部附属
農業博物館ニュース
Agricultural
Museum NEWS
No. 41 2019



令和元年度企画展示 「のうがく図鑑」展

写真：植物カルスで作った九州地図 (農学部 フロンティア科学総合研究センター 権藤崇裕先生)



宮崎大学 農学部
UNIVERSITY OF MIYAZAKI

宮崎大学農学部 附属農業博物館

HP : <https://www.miyazaki-u.ac.jp/museum/>

発行所 宮崎大学農学部附属農業博物館 〒889-2192 宮崎県宮崎市木花台西1-1
発行日 2020/2/21 TEL/FAX 0985-58-2898

のうがく図鑑

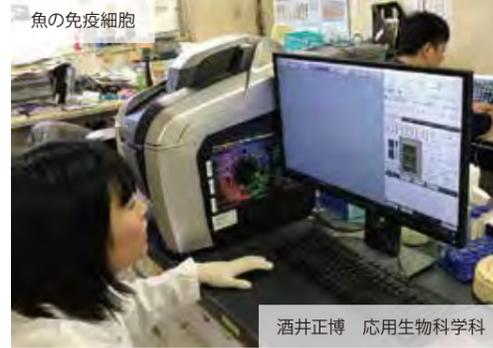
農学は、あらゆる分野を含む総合科学であるため、農学部には、基礎から応用まで幅広い教育や研究を行い、いろいろな分野で活躍されている先生方がいらっしゃいます。「のうがく図鑑」は、宮崎大学農学部ホームページにて、教育や研究の楽しさ、喜びや悩みなど、先生方の経験や知識を元に興味あるお話を提供していただく場として始められたものです。

この「のうがく図鑑」展は、こうした農学のさまざまな分野で活躍されている宮崎大学農学部の先生方の研究を写真展形式で紹介したものです。この展示をご覧いただければ、農学の幅広さと奥深さ、そして農学に関する教育研究が私たちの暮らしとさまざまな形で密接に関係していることを実感していただけるかと思います。

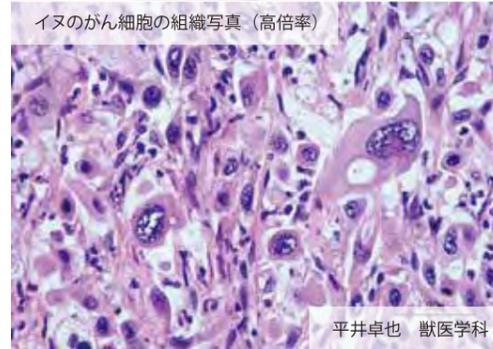
これらの写真に興味を持っていただいた方は、ぜひ、下記のURL、もしくはQRコードで農学部HPの「のうがく図鑑」へアクセスし、詳しい内容をご覧ください。



宮崎大学農学部「のうがく図鑑」URL: <http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/>



酒井正博 応用生物科学科



イヌのがん細胞の組織写真（高倍率）

平井卓也 獣医学科



魚の養殖風景

引間順一 応用生物科学科



河野智哉 応用生物科学科



タケの木化過程

日南・串間のサンゴ群集



津山濯 森林緑地環境科学科



人口気象器で生育するシロイズナズナ

白菜を与えられたウシ



稲葉丈人 植物生産環境科学科



門川湾で採集されたアナハゼとドロメ

アナハゼ(カジカ科)

ドロメ(ハゼ科)

村瀬教直 海洋生物環境科学科



草地に放牧される黒毛種牛の親子

小林郁夫 フィールド科学教育研究センター（住吉）



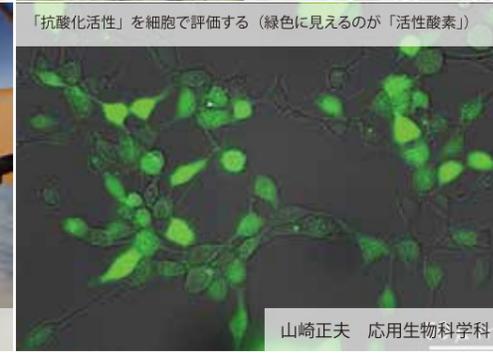
木の床にネコも癒される？

雫子谷佳男 森林緑地環境科学科



砂漠化した土地と灌漑農業

山本昭洋 応用生物科学科



「抗酸化活性」を細胞で評価する（緑色に見えるのが「活性酸素」）

山崎正夫 応用生物科学科



イチゴ生産者への聴き取り調査

山本直之 植物生産環境科学科



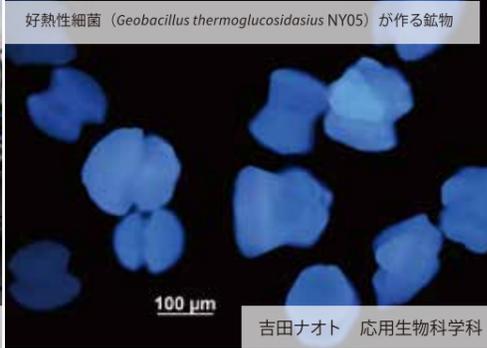
大型機械を使って、言わばウシの給食を作っているところです

高橋俊浩 畜産草地科学科



高校生を対象とした遺伝子組換えの体験実習

榎藤崇裕 フロンティア科学実験総合センター（遺伝資源分野）



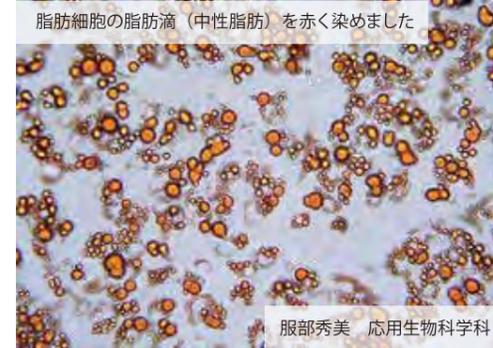
好熱性細菌（Geobacillus thermoglucosidarius NY05）が作る鉱物

吉田ナオト 応用生物科学科



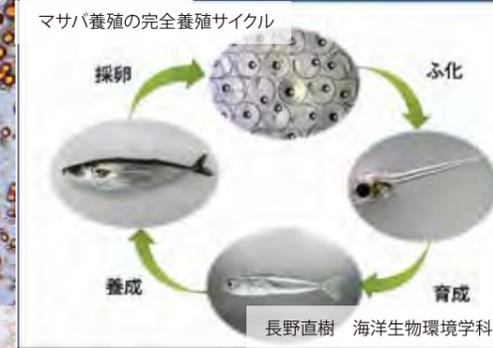
食による本質的な健康づくり

小川健二郎 テニュアトラック推進機構



脂肪細胞の脂肪滴（中性脂肪）を赤く染めました

服部秀美 応用生物科学科



マサバ養殖の完全養殖サイクル

長野直樹 海洋生物環境科学科



イルカのCT撮影風景

鳥巢至道 附属動物病院



ダイズ根粒とgfp遺伝子が組み込まれた根粒菌が感染した根粒断面

佐伯雄一 応用生物科学科



挿し木中のカキ台木

鉄村琢哉 植物生産環境科学科



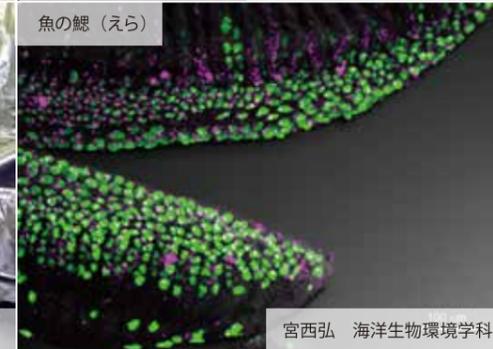
皮膚病（マラセチア皮膚炎）の犬

阿野仁志 獣医学科



魚の免疫細胞

酒井正博 応用生物科学科



魚の鰓（えら）

宮西弘 海洋生物環境科学科



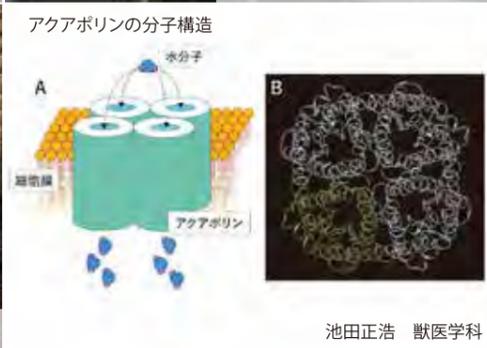
尾根に切り開かれた棚田

竹下伸一 森林緑地環境科学科



牛の尾からの採血

関口敏 獣医学科



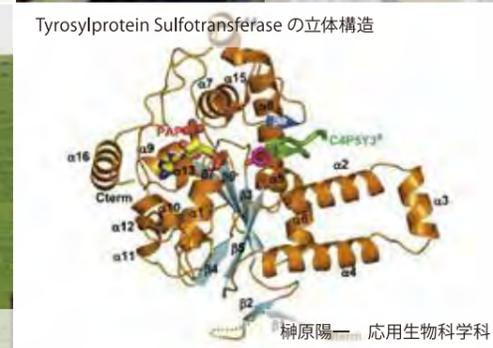
アクアポリンの分子構造

池田正浩 獣医学科



都井坪・小松ヶ丘における馬の群れと、馬の採食を防ぐ金網カゴを用いた野外実験

西脇亜也 フィールド科学教育研究センター（木花）



Tyrosylprotein Sulfotransferase の立体構造

榎原陽一 応用生物科学科



最も普通で美しいノネズミ「アカネズミ」

坂本信介 畜産草地科学科